

報道各位

(一社)日本船用工業会

「スマートナビゲーションシステム研究会 (SSAP)」の第1回会合を開催

当会は、2012年より発足させたスマートナビゲーションシステム研究会を、これまで2年程度の期限を設けて活動してきたが、今後は期限を設けずに活動を継続することを決定し、その記念すべき第1回会合を、9月14日(木)に対面とオンラインのハイブリッド形式で開催した(94名出席)。

同会合では、前身のスマナビ研4から引き続き、座長として安藤英幸氏((株)MTI)及び、幹事長として原裕一氏(古野電気(株))をそれぞれ選出した。また、本研究会の下に共通課題検討WG等の4つのWGを設置して活動することを承認するとともに(別紙1)、新たに選出された各WGリーダーから、WGの活動方針や目標等について説明を行った。引き続き、これまでの活動で得られた知見をもとに、船舶とその保守運用・運航におけるIT・OT・IoTに関する共通課題の検討、代替燃料船・自動運航船・洋上風力等の新分野へのこれまで前身の研究会で開発したISO規格の利用促進を議論していくこととした。更に、船舶に関するサイバーセキュリティについても、最新動向の共有や国際機関への働きかけを継続して行っていく。

本研究会は、今後より一層、海事分野におけるビジネスとしてIoT、ビッグデータの活用を促進するとともに、船舶の安全運航及び船員の負担軽減、自動運航船の実現に貢献し、我が国船用工業界の国際競争力の強化及び活性化に繋げることを目指している。また、これまで開発したISO規格の成果の普及促進についても、国内外問わず、積極的に行うこととしている。

本研究会への新規参加については常時募集しているため、当会ホームページをご確認の上、担当者までお問合せ頂きたい。

連絡先：一般社団法人 日本船用工業会 技術部

TEL 03-3502-2041 FAX 03-3591-2206

担当者 三田村 E-mail:mitamura@jsmea.or.jp

スマートナビゲーションシステム研究会 組織体制

